

# ボストン東スクールとのウェルカムパーティー

去る2月14日、ガーランド理事長はじめ、ボストン東スクールの教職員、保護者の皆様をお招きして、「北原記念館ゆうアンドあい」にてウェルカムパーティーを開催致しました。初めて武蔵野東学園を訪れる方々も多く、当学園の児童・生徒たちの姿を見学された感想を、感激をもって語っていただきました。そして翌日の小学校・中学校の発表会をたいへん楽しみにしておられました。当日の準備を担当してくださった高等専修学校の生徒さんの中には、ボストン東スクールへの短期研修に行かれた方もおられ、旧交を温めていました。

ボストン東スクールは今年で創立30周年を迎えます。武蔵野東学園とボストン東両学園との友情が永遠に続くことを誓って、閉会となりました。

当日、司会をお務めいただいた与語幼稚園後援会会長、素晴らしいお料理でおもてなしeidaitaiた高等専修学校の今城先生、生徒さん、ゆうアンドあいの皆様、学園の皆様に、御礼申し上げます。(S)

## クリスマスライブ Out of Tune

こんにちは！Out of Tuneです。私たちは昨年末、スカラーホールで10回目の記念X'masライブを行いました。幼稚園のお友だちからOB、OGの先輩等々、過去最高の約150名の方にご来場頂きました。

皆で楽しめるジャニーズやAKB、オリジナル曲メドレー、そしてバリバリのロックを演奏し、皆さんもノリノリで大盛り上がりでした。最後はクリスマスソング・ジョンレノンのハッピークリスマスを皆で歌い、会場が一つになりました。とても楽しい時間をありがとうございました！

今年も11回目のX'masライブを行います。メンバー一同初心にかえって頑張りますので、是非観にいらして下さい！！(K)

## 高専OSに参加しませんか

みなさん、高等専修学校で開かれているOS（オーブンスクール）をご存じですか？

OSとは月に2回ほど開かれる高専の生徒さん方の課外学習です。実はこのOSで年に4回ほど、お父さんたちが高専の生徒さん方に蕎麦打ちを教えています。お父さん方も子どもたちの一生懸命さと触れ合え、とてもすがすがしい体験になることと思います。

また第2部はお父さん方の蕎麦打ち練習も用意しています。子どもたちは三七蕎麦、お父さんたちは二八蕎麦といずれも本格的な蕎麦で、打ちたての蕎麦の香りがたまりません。夕食は家族で持ち帰ったお父さんの蕎麦で盛り上がること間違いなしです。直近では2月25日に開催され、みなさん笑顔で充実した時間を過ごしました。

高専のお父さんがお子様と一緒に打つも良し、中学おやじの店の練習での参加や幼稚園、小学校のお父さんの参加も大歓迎です。

OS体験と初心者にも最初から最後まで自分で作っていただく蕎麦打ち教室、今後も開催されますので、ご興味ある方は担任の先生経由で、ご照会いただけ、中学おやじの店の蕎麦打ち班の現役OBにご連絡下さい。(H)

## 編集後記

早いもので、今号は今年度最終号となりました。今号は、各園校の新年行事、発表会、卒園・卒業式と最終号を飾るのに相応しい、盛りだくさんの特集内容になっています。皆様におかれましては、一年間、後援会だよりをご愛読頂き、ありがとうございました。編集委員一同、心よりお礼申し上げます。また来年度も、皆さんに楽しんでもらえる誌面作りに、編集委員一同取り組んでいきたいと思いますので、宜しくお願ひ申し上げます。(S)

### ●編集委員会（編集スタッフ）

高等専修	伊藤千鶴	黒住千津
中学校	平川真弓	増田久美子
小学校	菅野真貴子	川井知子
幼稚園	工藤阿貴	森布佐子
高等専修	臼井均	本間聰
中学校	松井幹和	内藤忠男
小学校	咲間全雄	遠藤崇浩 荒井秀伸



発行：武蔵野東学園連合後援会だより編集委員会 第72号 平成29年3月7日発行



# 武蔵野東学園 連合後援会だより



みなさん、こんにちは。本年度最終号をお届けします。1年間の成長を感じる発表会や後援会での活動、そして各園校の後援会副会長のみなさまの卒業のご挨拶を掲載しました。ついでに私も5年間の後援会だよりの編集長を卒業します。ご愛読ありがとうございました。(松井)

## 幼稚園より

大好きな東幼稚園、大好きなお友だち、大好きな先生。

そんな息子も年中の2学期、幼稚園に行くのを嫌がり、先生や私を困らせていました。バスから自転車の送迎にかえてから、息子は幼稚園を休む事なく元気に通うことができました。自転車の送迎で息子との二人の時間を楽しく過ごす事もできました。そんな楽しい送迎も終わってしまいます。息子も卒園です。兄からお世話になり6年間、温かく子どもたちを見守ってくださった先生方、本当にありがとうございました。

私の3年間の後援会活動もたくさんの方に支えられ無事に終わらす事ができました。心から感謝申し上げます。

最後に東学園の益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。(後援会副会長 年長保谷梨紗)

東日本大震災からおよそ1か月後、前歯が抜けたばかりの娘

の笑顔を見て、無事入学式が迎えられたことに感謝の気持ちが溢れました。あれから6年、混合教育という恵まれた環境の中で、娘は思いやりと努力を学び、私は子どもの可能性を信じる大切さを学びました。

2年間の後援会活動を通して、先生方の熱意と愛情を肌で感じ、子どもたちの笑顔や頑張りを間近で見られたことは、母親として大変幸せな経験であり、母娘で共有できるかけがえのない思い出となりました。学年を超えた五役のお母様方との繋がり、学園祭で一つのものを創り上げた役員の皆様との絆は、これからも長く大切に致します。力不足の私を温かく見守ってくださった先生方、様々なお願いを快く引き受けてくださった保護者の皆様、そして武蔵野東学園との縁に心から感謝申し上げます。

(小学校後援会副会長 澤田 美穂)

## 卒業

充実した中学校生活を送っている娘もまもなく卒業を迎えます。

幼稚園、小学校、中学校と東学園でお世話になり大好きな仲間と素晴らしい先生方に囲まれて努力する大切さや友達を大切にする心を学ばせて頂き感謝でいっぱいです。春からは東中学校卒業生として堂々と胸をはって新たな一步を踏み出しています。

私も微力ながら後援会のお手伝いをさせて頂き役員の皆様、保護者の皆様と過ごした時間は私の大きな宝物となりました。

先生方、保護者の皆様に支え助けて頂いた事に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

東学園の益々のご発展を願っております。(中学校後援会 副会長 垣田祐子)

## 中学校より

いよいよ15年間お世話になりました東学園を卒立つときがやってきました。幼稚園の年少の頃より、先生がたのご指導のもと、様々な学園行事、日々の学校生活を通して、少しずつですが、確実に成長してきました。

高等専修学校では、明るく元気に働く社会人となるべく、いつも温かく熱心なご指導をしてくださいました先生がた、娘とかけがえのない時間をともに過ごしてくれたバディさんやお友だちに感謝の気持ちでいっぱいです。

また、高専では、後援会の五役をお引き受けし、不安な日々ではありましたが、娘と同様に、先生方や保護者の皆様に支えられ、楽しく活動をしてこられました。貴重な経験をさせていただきましたこと、感謝申し上げます。

この春から、新しい道へと踏み出しますが、東学園でのたくさんの教えや思い出とともに、これからも一步一歩、進んでいきたいと思います。

最後になりましたが、東学園の益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。(高等専修学校後援会副会長 古谷道代)

## 高等専修学校より



# 幼

格好良い年長さんになるんだ。昨年の年長さんみたいに。格好良くハーモニカ吹くんだ。憧れのハーモニカを手にした時、娘は嬉々としてそれを吹き鳴らしていました。でも練習が始まると思い通りにいかなさにやる気は薄らいでいきました。理想と現実のギャップ。いつも壁にぶつかると投げ出してしまう娘。再びやる気は起きるのかが気掛かりでした。でも、先生の軽妙な誘い水と上手なお友だちに触発され、再びやる気モードに。出来ない自分と向き合うのは辛いけど、皆と一緒に頑張りたい。自宅で練習に励む娘に大きな成長を感じました。

そして迎えた本番。子どもたちの真剣な眼差し。息継ぎの度に上がる肩。見ているこちらが手に汗握る程です。終わった瞬間の子どもたちの安堵の顔。達成感溢れる笑顔。胸が一杯になりました。発表会を通しての育ち。いつも寄り添い励まして下さる先生方に感謝です。（年長T）

# 発表会

盛大な拍手が鳴り止まないなか、最後の幕が下りました。まだまだ舞台を観ていたくて席から離れたくない想いでいっぱいでした。

初めて大きな舞台に緊張しながら立つ小さな姿を観客席から見守ってきた日から気が付くと8年が経っていました。中学生となった今、真剣に堂々とした姿を頼もしく思います。

東学園では様々な行事を通して沢山の貴重な経験をさせていただきました。特に発表会は子どもたちの成長を大きく感じる行事です。日々の練習を重ね、みんなの心が一丸となって舞台を作り上げることの喜びはかけがえのないものとなるでしょう。この貴重な経験は生徒と真剣に向き合い御指導いただいた先生方のおかげと心から感謝いたします。

東学園での最後の発表会となり、親としてはさみしい気持ちですが、舞台に立つ経験から表現力、団結力を学び大きく成長した子どもたちが、これからも自信を持って一步一步力強く歩んでほしいと願います。（中2 T）



# 小

年が明けると家での子どもたちの会話は発表会一色となりました。暇さえあればリピングでぐるぐると回り、「三銃士」の物語の本を読み合っていました。「ダルビッシュ」「親衛隊」「ギリスとフランス」などの言葉が交わされ、新しい歌を口ずさむようになり、親の方の期待も上がっていきました。客席からでも子どもたちの姿をすぐ捉えることが出来るように、それぞれの登場のタイミングや立ち位置を聞き、おはじきを使って全体の流れも確認しました。

そして当日。子どもたちは全てやりきったという達成感と安心感で大満足、親たちは毎年新たな感動と喜びを覚えて大大満足でした。

今回初めて応援に来てくれた知人の元教師のコメントが全てを物語っていました。「全員がプロのレベルで、時代に迎合しない信念と先生方の愛と厳しさが伝わってきた。子どもたちにとって人生の財産と自信になる」。頑張った子どもたち、頑張らせて下さった先生方に、心からの「ブチュー！」を叫びたいと思います。（小1 T）

1月21日（土）むらさき会新年会が今年も盛大に開催されました。武蔵野東中学校北原記念体育館の広い空間の中、先生方や、クラス、学年、園校を超えて、保護者の方々、また、OBの保護者の方々との距離を縮め、交流を存分に楽しめた事と思います。

# むらさき会新年会

執行部一同におきましても、参加者皆様の笑顔を見ることができ、そしてパーティーをいただく、とても嬉しいひと時となりました。

お忙しい中にも関わらず、快く会場準備から片付けまでお引き受け下さり、感謝申し上げます。保護者の皆様にもたくさんご協力いただき、ありがとうございました。

これからも、この様な行事を通して、皆でむらさき会を盛り上げて参りましょう。どうぞよろしくお願い致します。（2年 K）

# 幼稚園餅つき

12月12日、第二幼稚園の園庭で年長、年中の「もちつき」が開催され、お手伝いのお父さんとして参加しました。

園庭には大きな蒸かし器が設置され、もち米を蒸す蒸気が立ち上がるなか、「郷土民謡保存会」の方々からの餅つき指導が行われる等、本格的な様子に驚き、すべての行事に全力で取り組む「東らしさ」を感じました。

臼の周りに集まって、お父さんたちが蒸しあがった米を杵でこね、杵で力いっぱいいくと、子どもたちは「よいしょ！よいしょ！」と大きな掛け声で応援してくれました。子どもたちも順番に二人で杵を持ち、力を合わせてついていくと、お米が少しづつ潰れてお餅が完成しました。お餅が出来上がっていく様子を興味津々に見ながら、子どもたちは「おもちできたー！」と興奮していました。

最近では、このような本格的な餅つきを経験する機会が減ってきてますので、とても貴重な経験をさせていただきました。つきたてのお餅はとても美味しいかったです。（幼稚園レッスン代表）

# 新人さんいらっしゃい 後援会OB会



「後援会OB会から新年会報告とお知らせ」

2月4日（土）、後援会OB会の新年会が行われました。皆様とは小学校学園祭の焼きそばとお餅の模擬店でしかお会いする機会がないので、ご存知ない方も多くいらっしゃいますが、私達は子どもが卒業したあとも東学園を応援したいという親達の集まりです。子どもが卒業しないと入れないので、後援会活動で大活躍だった方も卒業してOB会に入りますと一応新人となります。今回の新年会では新人賞の発表も行われました。学園祭の焼きそば作りは結構な重労働なのですが、4月に入会した山本会員が玉の汗を流しながら頑張ってくれたことに感謝して記念品としてカップ焼きそば1箱を進呈しました。重くはありませんがかさばるので帰りはきっと大変だったことでしょう。卒業の際にはたくさんの配布物があると思うのですが私達からのご案内も入っております。「新人」の参加をお待ちしておりますのでどうぞ宜しくお願いします。（OSH）

# 成人を祝う会

平成29年1月7日、高等専修学校地下講堂にて第27期卒業生「成人を祝う会」が開催されました。母校で行われるお祝いの会に多くの卒業生・保護者、兄弟が訪れ、先生方・むらさきOB会代表の皆様にもご出席いただき、総勢約160名の賑やかな会となりました。

午後4時、清水校長先生のご挨拶と乾杯のご発声で会が始まり、軽食・歓談の後、元担任・副担任の先生方からお言葉をいただいた後、卒業生からの近況報告がありました。各自、現在職場や学校で頑張っていることや余暇の過ごし方、20歳の抱負等を立派にしっかり報告していました。

その後クラス単位、全体集合の記念写真撮影もあり、最後に懐かしい校歌を歌って閉会となりました。皆、名残惜しむかのように、時間が許す限り先生方や友達と話し、写真を撮り楽しんでいました。お忙しい中ご協力いただいた先生方、本当にありがとうございました。（27期卒 S）